



FRANKLIN  
TEMPLETON

## フランクリン・テンプレトン・ブラジル 高配当株ファンド（毎月分配型）

### 運用報告書（全体版）

第145期 決算日 2023年2月24日

第146期 決算日 2023年3月23日

第147期 決算日 2023年4月24日

第148期 決算日 2023年5月23日

第149期 決算日 2023年6月23日

第150期 決算日 2023年7月24日

#### － 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「フランクリン・テンプレトン・ブラジル高配当株ファンド（毎月分配型）」は、2023年7月24日に第150期の決算を行いましたので、第145期、第146期、第147期、第148期、第149期、第150期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2011年1月24日～2031年1月23日まで	
運用方針	主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプレトン・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・ブラジル高配当株マザーファンド	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月23日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問い合わせ先：

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

## フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者  
関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク  
傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

## ○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
121期(2021年2月24日)	2,454		10	△ 0.4	95.0	—	3,417
122期(2021年3月23日)	2,502		10	2.4	95.8	—	3,458
123期(2021年4月23日)	2,558		10	2.6	93.4	—	3,489
124期(2021年5月24日)	2,708		10	6.3	92.6	—	3,641
125期(2021年6月23日)	3,014		10	11.7	93.2	—	3,970
126期(2021年7月26日)	2,771		10	△ 7.7	93.7	—	3,429
127期(2021年8月23日)	2,512		10	△ 9.0	90.6	—	3,168
128期(2021年9月24日)	2,480		10	△ 0.9	90.2	—	3,041
129期(2021年10月25日)	2,248		10	△ 9.0	93.1	—	2,725
130期(2021年11月24日)	2,278		10	1.8	93.6	—	2,692
131期(2021年12月23日)	2,228		10	△ 1.8	92.9	—	2,489
132期(2022年1月24日)	2,373		10	7.0	94.1	—	2,629
133期(2022年2月24日)	2,684		10	13.5	94.2	—	2,932
134期(2022年3月23日)	3,059		10	14.3	91.2	—	3,313
135期(2022年4月25日)	3,201		10	5.0	89.2	—	3,286
136期(2022年5月23日)	3,050		10	△ 4.4	91.4	—	3,084
137期(2022年6月23日)	2,855		10	△ 6.1	94.0	—	2,756
138期(2022年7月25日)	2,641		10	△ 7.1	94.7	—	2,552
139期(2022年8月23日)	3,030		10	15.1	93.6	—	2,904
140期(2022年9月26日)	3,179		10	5.2	91.8	—	2,968
141期(2022年10月24日)	3,467		10	9.4	94.1	—	3,120
142期(2022年11月24日)	2,922		10	△15.4	91.2	—	2,609
143期(2022年12月23日)	2,851		10	△ 2.1	90.3	—	2,688
144期(2023年1月23日)	2,828		10	△ 0.5	91.4	—	2,605
145期(2023年2月24日)	2,877		10	2.1	92.2	—	2,618
146期(2023年3月23日)	2,590		10	△ 9.6	90.9	—	2,355
147期(2023年4月24日)	2,837		10	9.9	91.5	—	2,578
148期(2023年5月23日)	3,102		10	9.7	92.8	—	2,792
149期(2023年6月23日)	3,511		10	13.5	95.8	—	2,873
150期(2023年7月24日)	3,559		10	1.7	94.6	—	2,989

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第145期	(期 首) 2023年 1月23日	円 2,828	% —		% 91.4	% —
	1 月末	2,925	3.4		91.3	—
	(期 末) 2023年 2月24日	2,887	2.1		92.2	—
第146期	(期 首) 2023年 2月24日	2,877	—		92.2	—
	2 月末	2,838	△ 1.4		91.4	—
	(期 末) 2023年 3月23日	2,600	△ 9.6		90.9	—
第147期	(期 首) 2023年 3月23日	2,590	—		90.9	—
	3 月末	2,794	7.9		91.8	—
	(期 末) 2023年 4月24日	2,847	9.9		91.5	—
第148期	(期 首) 2023年 4月24日	2,837	—		91.5	—
	4 月末	2,859	0.8		91.0	—
	(期 末) 2023年 5月23日	3,112	9.7		92.8	—
第149期	(期 首) 2023年 5月23日	3,102	—		92.8	—
	5 月末	3,065	△ 1.2		93.5	—
	(期 末) 2023年 6月23日	3,521	13.5		95.8	—
第150期	(期 首) 2023年 6月23日	3,511	—		95.8	—
	6 月末	3,516	0.1		94.0	—
	(期 末) 2023年 7月24日	3,569	1.7		94.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

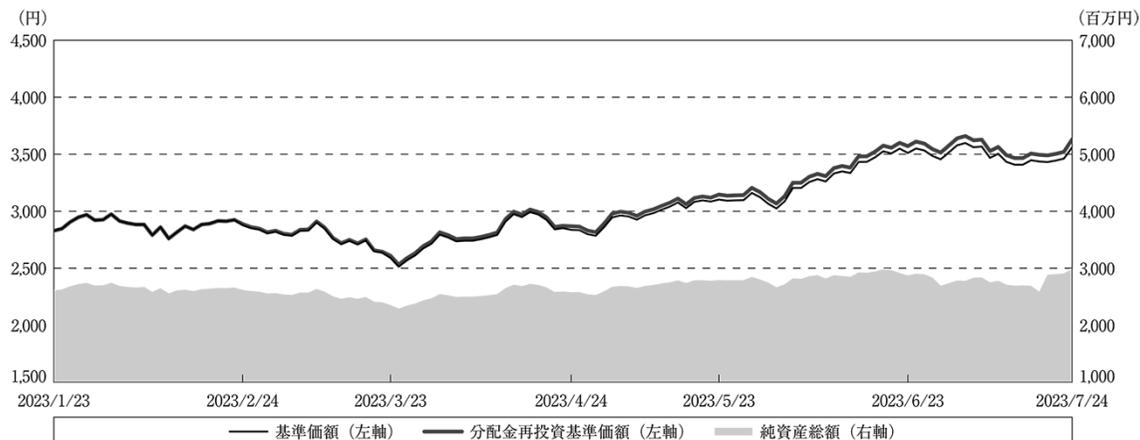
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

(2023年1月24日～2023年7月24日)



第145期首：2,828円

第150期末：3,559円 (既払分配金(税込み)：60円)

騰落率：28.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2023年1月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)は、プラス(分配金再投資ベース)となりました。株式市場の上昇を反映し、株式要因がプラスとなり、為替市場でブラジルリアル高・円安となったことから、為替要因もプラスとなりました。

当作成期のブラジル株式市場は上昇しました。

期の前半は、ブラジル中央銀行（BCB）が政策金利を長期に据え置く可能性を示唆したことから、早期の利下げ期待が後退し、株式市場は下落しました。原油や鉄鉱石の相場下落を受け、主要銘柄に売り圧力が強まったことも、相場の地合い悪化につながりました。欧米における金融システム不安の台頭も、株式相場の売り材料となりました。

期の半ばは、BCBにより利上げ局面の再開の可能性は低いとの認識が示されたことから、株式市場は上昇に転じました。財政枠組み案が下院で可決されたことに加え、インフレ指標が市場予想を下回り、利下げ見通しが高まったことも株式市場の買い材料となりました。

期の後半は、引き続き利下げ期待が高まったほか、格付け会社が税制改革の進展によりブラジルの格付け見通しをポジティブに変更したことを背景に株式市場は一段と上昇しました。その後は米国の追加利上げ観測やブラジルの株式市場の高値警戒感から利益確定売りに押されるなど、上値の重い展開となりました。

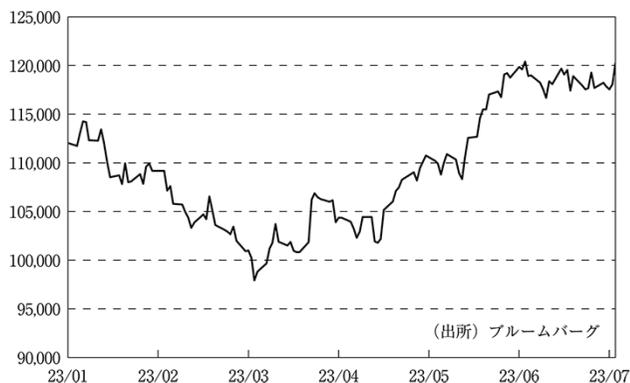
当作成期のブラジルリアル・円相場は、リアル高・円安となりました。

期の前半は、ブラジルの政策金利の高止まりが長期化するとの見通しを背景にリアルは強含みで推移しました。しかし、その後は海外における銀行システムの混乱を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、リアル安となりました。

期の半ばは、日銀が金融政策決定会合で大規模な金融緩和策の維持を決定したことを受けて円が主要通貨に対して下落する中、リアルは対円で上昇しました。米国の債務上限問題への警戒が和らぎ、投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどから、リアル高・円安がさらに進みました。財政枠組み案が下院で可決されたこともリアル高要因となりました。

期の後半は、格付け会社が税制改革の進展によりブラジルの格付け見通しをポジティブに変更し

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



たことを背景にリアル高・円安が進行しました。日銀が金融政策決定会合で大規模な金融緩和策の維持を決定したことを受けて円が主要通貨に対して下落したこともリアル高・円安の支援材料となりました。しかし、その後はBCBが近く利下げに動くとの見方が浮上したことなどから、リアルは円に対して上値の重い展開となりました。

## 当ファンドのポートフォリオ

(2023年1月24日～2023年7月24日)

当ファンドは「フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

## 分配金

(2023年1月24日～2023年7月24日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
	2023年1月24日～ 2023年2月24日	2023年2月25日～ 2023年3月23日	2023年3月24日～ 2023年4月24日	2023年4月25日～ 2023年5月23日	2023年5月24日～ 2023年6月23日	2023年6月24日～ 2023年7月24日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.346%	10 0.385%	10 0.351%	10 0.321%	10 0.284%	10 0.280%
当期の収益	1	3	10	10	2	9
当期の収益以外	8	6	—	—	7	0
翌期繰越分配対象額	506	500	504	525	626	681

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

# ○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 1月24日～2023年 7月24日)

項 目	第145期～第150期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 29	% 0.971	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(14)	(0.466)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(14)	(0.466)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 1 )	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.077	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
( 株 式 )	( 2 )	(0.077)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	4	0.141	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 3 )	(0.116)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 等 費 用 )	( 1 )	(0.020)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	35	1.189	
作成期間の平均基準価額は、2,999円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

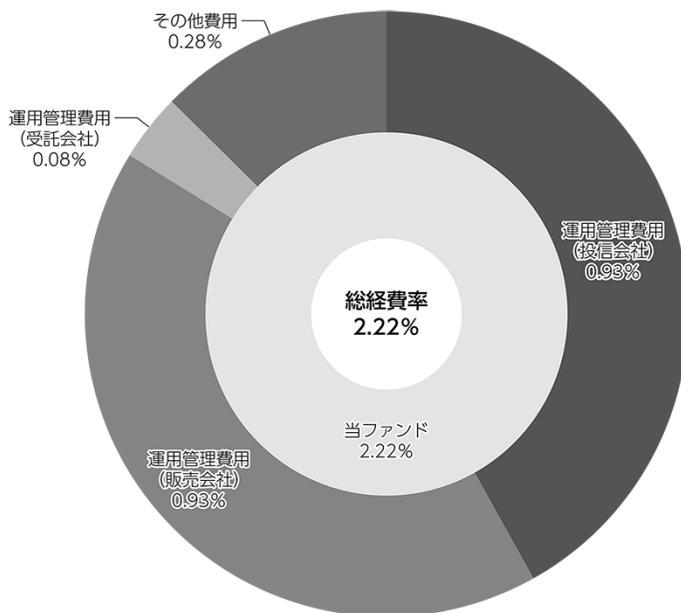
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.22%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2023年1月24日～2023年7月24日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第145期～第150期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 352,126	千円 483,671	千口 622,054	千円 823,830

(注) 単位未満は切捨て。

## ○株式売買比率

(2023年1月24日～2023年7月24日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第145期～第150期
	フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	4,877,184千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	6,230,524千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.78

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年1月24日～2023年7月24日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2023年1月24日～2023年7月24日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年1月24日～2023年7月24日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2023年7月24日現在)

### 親投資信託残高

銘 柄	第144期末	第150期末	
	口 数	口 数	評 価 額
フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 2,332,094	千口 2,062,166	千円 3,002,720

(注) 単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2023年7月24日現在)

項 目	第150期末	
	評 価 額	比 率
フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド	千円 3,002,720	% 99.9
コール・ローン等、その他	3,527	0.1
投資信託財産総額	3,006,247	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(6,933,210千円)の投資信託財産総額(7,351,429千円)に対する比率は94.3%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月24日における邦貨換算レートは、1米ドル=141.83円、1ブラジルリアル=29.654円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第145期末	第146期末	第147期末	第148期末	第149期末	第150期末
	2023年2月24日現在	2023年3月23日現在	2023年4月24日現在	2023年5月23日現在	2023年6月23日現在	2023年7月24日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,631,952,953	2,372,886,267	2,597,952,240	2,819,392,997	2,984,176,649	3,006,247,878
<i>フナクリン・セブリン・ブライル</i> 純資産(ファンド) 附	2,631,937,043	2,368,561,638	2,591,690,278	2,805,503,155	2,886,685,448	3,002,720,848
未収入金	15,910	4,324,629	6,261,962	13,889,842	97,491,201	3,527,030
(B) 負債	13,764,572	17,164,863	19,769,106	27,143,762	110,469,453	16,640,485
未払収益分配金	9,100,561	9,094,073	9,087,565	9,001,258	8,185,605	8,400,588
未払解約金	15,910	4,324,629	6,261,962	13,889,842	97,491,201	3,527,030
未払信託報酬	4,531,505	3,652,844	4,308,519	4,147,072	4,674,136	4,595,129
その他未払費用	116,596	93,317	111,060	105,590	118,511	117,738
(C) 純資産総額(A-B)	2,618,188,381	2,355,721,404	2,578,183,134	2,792,249,235	2,873,707,196	2,989,607,393
元本	9,100,561,308	9,094,073,175	9,087,565,555	9,001,258,234	8,185,605,282	8,400,588,605
次期繰越損益金	△6,482,372,927	△6,738,351,771	△6,509,382,421	△6,209,008,999	△5,311,898,086	△5,410,981,212
(D) 受益権総口数	9,100,561,308口	9,094,073,175口	9,087,565,555口	9,001,258,234口	8,185,605,282口	8,400,588,605口
1万口当たり基準価額(C/D)	2,877円	2,590円	2,837円	3,102円	3,511円	3,559円

<注記事項>

(注) 元本の状況

    当作成期首元本額 9,216,123,122円  
    当作成期中追加設定元本額 1,432,171,841円  
    当作成期中一部解約元本額 2,247,706,358円

(注) 元本の欠損

    純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,410,981,212円であります。

## ○損益の状況

項 目	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
	2023年1月24日～ 2023年2月24日	2023年2月25日～ 2023年3月23日	2023年3月24日～ 2023年4月24日	2023年4月25日～ 2023年5月23日	2023年5月24日～ 2023年6月23日	2023年6月24日～ 2023年7月24日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	58,437,717	△ 247,449,107	237,343,576	251,761,679	347,112,682	58,351,245
売買益	59,759,050	609,442	239,402,489	254,321,784	368,496,476	64,945,446
売買損	△ 1,321,333	△ 248,058,549	△ 2,058,913	△ 2,560,105	△ 21,383,794	△ 6,594,201
(B) 信託報酬等	△ 4,648,101	△ 3,746,161	△ 4,419,579	△ 4,252,662	△ 4,792,647	△ 4,712,867
(C) 当期損益金(A+B)	53,789,616	△ 251,195,268	232,923,997	247,509,017	342,320,035	53,638,378
(D) 前期繰越損益金	△ 459,535,464	△ 412,411,812	△ 668,515,565	△ 439,288,789	△ 181,991,948	134,001,212
(E) 追加信託差損益金	△ 6,067,526,518	△ 6,065,650,618	△ 6,064,703,288	△ 6,008,227,969	△ 5,464,040,568	△ 5,590,220,214
(配当等相当額)	( 399,885,892)	( 399,922,902)	( 399,958,469)	( 396,346,663)	( 360,667,806)	( 392,275,715)
(売買損益相当額)	(△ 6,467,412,410)	(△ 6,465,573,520)	(△ 6,464,661,757)	(△ 6,404,574,632)	(△ 5,824,708,374)	(△ 5,982,495,929)
(F) 計(C+D+E)	△ 6,473,272,366	△ 6,729,257,698	△ 6,500,294,856	△ 6,200,007,741	△ 5,303,712,481	△ 5,402,580,624
(G) 収益分配金	△ 9,100,561	△ 9,094,073	△ 9,087,565	△ 9,001,258	△ 8,185,605	△ 8,400,588
次期繰越損益金(F+G)	△ 6,482,372,927	△ 6,738,351,771	△ 6,509,382,421	△ 6,209,008,999	△ 5,311,898,086	△ 5,410,981,212
追加信託差損益金	△ 6,067,526,518	△ 6,065,650,618	△ 6,064,703,288	△ 6,008,227,969	△ 5,464,040,568	△ 5,590,220,214
(配当等相当額)	( 399,890,935)	( 399,942,291)	( 399,991,917)	( 396,357,221)	( 360,670,570)	( 392,882,648)
(売買損益相当額)	(△ 6,467,417,453)	(△ 6,465,592,909)	(△ 6,464,695,205)	(△ 6,404,585,190)	(△ 5,824,711,138)	(△ 5,983,102,862)
分配準備積立金	61,460,041	54,926,587	58,569,358	76,861,404	152,142,482	179,239,002
繰越損益金	△ 476,306,450	△ 727,627,740	△ 503,248,491	△ 277,642,434	-	-

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	1,739,789	2,921,305	13,072,093	28,003,274	2,057,835	8,321,935
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	88,601,539	45,316,443
(C) 収益調整金	399,890,935	399,942,291	399,991,917	396,357,221	360,670,570	392,882,648
(D) 分配準備積立金	68,820,813	61,099,355	54,584,830	57,859,388	69,668,713	134,001,212
分配対象収益額(A+B+C+D)	470,451,537	463,962,951	467,648,840	482,219,883	520,998,657	580,522,238
(1万円当たり収益分配対象額)	( 516)	( 510)	( 514)	( 535)	( 636)	( 691)
収 益 分 配 金	9,100,561	9,094,073	9,087,565	9,001,258	8,185,605	8,400,588
(1万円当たり収益分配金)	( 10)	( 10)	( 10)	( 10)	( 10)	( 10)

## ○分配金のお知らせ

	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期
1万円当たり分配金(税込み)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

### ◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

### ◇分配金を再投資する場合

お手続き分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

### ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

### ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2023年7月24日現在）

<フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド>

下記は、フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド全体(4,855,466千口)の内容です。

外国株式

銘柄	株数	第150期末				業種等
		株数	評価額		業種等	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円		
VALE SA	2,192	2,794	18,947	561,857	素材	
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER	3,207	2,479	9,651	286,193	公益事業	
ITAUSA SA	23,604	19,576	19,361	574,141	金融	
GERDAU SA-PREF	2,600	2,458	6,691	198,424	素材	
SANTOS BRASIL PARTICIPACOES	9,749	8,286	8,311	246,458	資本財・サービス	
BANCO BRADESCO SA-PREF	3,575	—	—	—	金融	
BRADESPAR SA -PREF	1,825	1,693	3,855	114,320	素材	
CPFL ENERGIA SA	3,872	3,534	12,571	372,799	公益事業	
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	2,975	4,704	13,642	404,567	金融	
PORTO SEGURO SA	4,668	2,889	8,413	249,486	金融	
LOJAS RENNER S. A.	1,864	3,187	5,832	172,968	一般消費財・サービス	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	1,884	1,350	4,607	136,639	公益事業	
SLC AGRICOLA SA	815	—	—	—	生活必需品	
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	4,539	3,344	4,203	124,653	公益事業	
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	2,242	2,007	5,311	157,508	不動産	
MINERVA SA	3,003	3,837	3,852	114,255	生活必需品	
HYPERA SA	2,494	2,658	11,865	351,859	ヘルスケア	
ENERGISA SA-UNITS	1,204	948	4,768	141,404	公益事業	
TELEFONICA BRASIL S. A.	2,158	1,445	5,939	176,137	コミュニケーション・サービス	
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	2,809	2,634	7,495	222,280	公益事業	
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	—	2,574	7,995	237,086	金融	
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	3,053	2,504	11,245	333,481	公益事業	
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	5,076	6,749	10,238	303,622	金融	
AMBEV SA	4,379	—	—	—	生活必需品	
CURY CONSTRUTORA E INCORPORA	8,665	3,261	5,525	163,843	一般消費財・サービス	
3R PETROLEUM OLEO E GAS SA	1,157	887	3,106	92,107	エネルギー	
AUREN ENERGIA SA - ON	2,034	2,389	3,418	101,382	公益事業	
TIM SA	5,955	3,108	4,404	130,618	コミュニケーション・サービス	
VIBRA ENERGIA SA	5,778	3,555	6,140	182,090	一般消費財・サービス	
EQUATORIAL ENERGIA SA	—	25	88	2,615	公益事業	
PRIO SA	1,266	1,413	6,386	189,389	エネルギー	
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	3,392	3,136	10,688	316,956	金融	
合計	株数・金額	122,048	99,437	224,561	6,659,153	
	銘柄数<比率>	30	29	—	<94.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

# フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド

旧名称：LM・ブラジル高配当株マザーファンド

## 運用状況のご報告

第12期 決算日 2023年1月23日

(計算期間：2022年1月25日～2023年1月23日)

### － 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・templton・ブラジル高配当株マザーファンド」の第12期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主としてブラジルの証券取引所に上場している株式を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 原則として外貨建て資産の為替ヘッジはしません。
主 要 運 用 対 象	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰	中 率			
8期(2019年1月23日)	円 10,531	% △ 2.0	% 96.7	% 96.7	% —	百万円 12,267
9期(2020年1月23日)	12,229	16.1	97.3	—	16,270	
10期(2021年1月25日)	8,640	△29.3	95.7	—	10,485	
11期(2022年1月24日)	8,875	2.7	93.6	—	7,791	
12期(2023年1月23日)	11,233	26.6	91.0	—	6,674	

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰	落		
(期 首) 2022年1月24日	円 8,875	% —	% 93.6	% —	
1月末	9,423	6.2	95.3	—	
2月末	9,919	11.8	94.6	—	
3月末	12,205	37.5	92.4	—	
4月末	11,940	34.5	88.3	—	
5月末	12,241	37.9	91.9	—	
6月末	10,905	22.9	94.6	—	
7月末	10,874	22.5	95.1	—	
8月末	11,944	34.6	92.0	—	
9月末	11,688	31.7	92.4	—	
10月末	12,842	44.7	91.8	—	
11月末	11,739	32.3	90.2	—	
12月末	11,223	26.5	89.9	—	
(期 末) 2023年1月23日	11,233	26.6	91.0	—	

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2022年1月25日～2023年1月23日)



### ○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。為替市場でブラジルレアル高・円安となったことから、為替要因がプラスとなりました。株式要因についても、プラスとなりました。

当期のブラジル株式市場は上昇しました。

期の前半は、主要輸出品目である原油価格の上昇やウクライナ紛争の解決に対する期待感などから市場は上昇しました。しかしその後は、対ロシア制裁に伴い一段のインフレが懸念され、米連邦準備制度理事会（FRB）が金融引き締めを積極化すると観測などから世界的に株価が下落し、ブラジル株式も下落基調となりました。

期の半ばは、世界的な金融引き締め姿勢や景気減速懸念は根強く、株式市場は再び軟調な展開となりました。しかし、2022年のインフレ見通しやGDP成長率見通しが改善されたことから、株価は反発しました。さらに、米国における利上げペース減速の見方が広がったことや、ブラジル中央銀行（BCB）による利上げサイクルの終了が間近であることが意識されたことなどから、株式市場は堅調となりました。

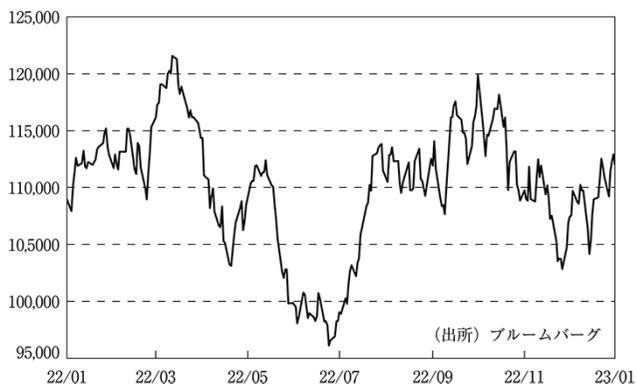
期の後半は、ルラ新政権における財政悪化懸念が重しとなりましたが、財政政策に対する懸念が和らぐ局面では株価は下支えされました。当期末にかけては、米国の利上げペースの減速が再び意識されたことや中国の経済再開の動きに対する期待感から、株価は堅調に推移しました。

当期のブラジルリアル・円相場は、リアル高・円安となりました。

期の前半は、BCBによるインフレ抑制のための積極的な金融政策が意識されたことなどから、リアルは堅調に推移しました。ウクライナ情勢に伴う原油や鉄鉱石などの資源高もリアルには追い風となりました。

期の半ばは、世界的な金融引き締めの流れが、引き続き世界景気減速への懸念につながり、市場のリスク回避姿勢によりリアルは下落しました。しかしその後、原油価格が軟調に推移する中、先進国に先んじた金利サイクルやインフレの頭打ちを好感してリアルは堅調に推移しました。

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



期の後半は、財政悪化や新政権移行チームに対する懸念などからレアルは大きく下落しました。欧米の中央銀行によるタカ派的金融政策による世界的な景気減速に対する懸念などもレアル安につながりました。当期末にかけては米ドル・円相場における円高の進行などによりレアル・円も下落しましたが、中国経済再開に対する期待感などがレアルを下支えしました。

## 当ファンドのポートフォリオ

---

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

## ○今後の運用方針

---

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年1月25日～2023年1月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 17 (17)	% 0.146 (0.146)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	29 (29)	0.252 (0.252)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	46	0.398	
期中の平均基準価額は、11,411円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○ 売買及び取引の状況

(2022年1月25日～2023年1月23日)

### 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ブラジル	百株 83,142 ( 9,348)	千ブラジルリアル 159,131 ( 9,239)	百株 137,861 ( 3,582)	千ブラジルリアル 274,419 ( 8,069)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○ 株式売買比率

(2022年1月25日～2023年1月23日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	11,419,607千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	7,507,064千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.52

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年1月25日～2023年1月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年1月23日現在)

### 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円	
VALE SA	3,580	2,192	20,604	511,564	素材
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER	—	3,207	13,144	326,349	公益事業
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	5,536	—	—	—	公益事業
ITAUSA SA	26,209	23,604	20,252	502,822	金融
GERDAU SA-PREF	3,930	2,600	8,634	214,382	素材
SANTOS BRASIL PARTICIPACOES	—	9,749	7,955	197,523	資本財・サービス
CCR SA	6,439	—	—	—	資本財・サービス
BANCO BRADESCO SA-PREF	15,072	3,575	5,244	130,212	金融
RANDON PARTICIPACOES SA-PREF	8,651	—	—	—	資本財・サービス
BRADESPAR SA -PREF	—	1,825	5,847	145,176	素材
CPFL ENERGIA SA	4,559	3,872	12,620	313,326	公益事業
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	—	2,975	7,765	192,790	金融
PORTO SEGURO SA	6,660	4,668	10,910	270,880	金融
LOJAS RENNER S. A.	—	1,864	3,830	95,102	一般消費財・サービス
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA	4,060	—	—	—	公益事業
COSAN SA	5,681	—	—	—	エネルギー
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	4,623	1,884	5,085	126,257	公益事業
CIA ENERGETICA DE SP-PREF B	3,589	—	—	—	公益事業
SLC AGRICOLA SA	1,714	815	3,978	98,785	生活必需品
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	—	4,539	5,161	128,156	公益事業
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	—	2,242	4,986	123,791	不動産
MINERVA SA	—	3,003	4,658	115,662	生活必需品
SUL AMERICA SA - UNITS	2,698	—	—	—	金融
HYPERA SA	4,301	2,494	11,076	274,994	ヘルスケア
QUALICORP CONS E CORR SEG SA	3,335	—	—	—	ヘルスケア
ENERGISA SA-UNITS	—	1,204	4,970	123,400	公益事業
TELEFONICA BRASIL S. A.	3,947	2,158	8,519	211,529	コミュニケーション・サービス
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	3,276	2,809	8,029	199,358	公益事業
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	4,614	3,053	11,651	289,278	公益事業
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	10,705	5,076	6,482	160,934	金融
AMBEV SA	5,215	4,379	5,925	147,125	生活必需品
KLABIN SA - UNIT	6,005	—	—	—	素材
CURY CONSTRUTORA E INCORPORA	10,659	8,665	10,485	260,329	一般消費財・サービス
COMPANHIA BRASILEIRA DE ALUM	3,073	—	—	—	素材
3R PETROLEUM OLEO E GAS SA	—	1,157	5,643	140,102	エネルギー
AUREN ENERGIA SA - ON	—	2,034	3,009	74,709	公益事業
TIM SA	—	5,955	6,914	171,680	コミュニケーション・サービス
VIBRA ENERGIA SA	7,760	5,778	8,737	216,924	一般消費財・サービス
PETRO RIO SA	—	1,266	5,203	129,190	エネルギー
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	5,097	3,392	7,225	179,401	金融
合 計	株 数	金 額	株 数	金 額	
	171,001	122,048	244,556	6,071,745	
	銘 柄 数 < 比 率 >	27	30	—	< 91.0% >

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2023年1月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 6,071,745	% 88.7
コール・ローン等、その他	769,701	11.3
投資信託財産総額	6,841,446	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (6,585,559千円) の投資信託財産総額 (6,841,446千円) に対する比率は96.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=129.30円、1ブラジルレアル=24.8276円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2022年1月25日～2023年1月23日)

該当事項はございません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月23日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,841,446,487
コール・ローン等	541,855,223
株式(評価額)	6,071,745,556
未収入金	159,957,535
未収配当金	67,888,173
(B) 負債	166,963,980
未払金	166,777,367
未払解約金	186,389
未払利息	224
(C) 純資産総額(A-B)	6,674,482,507
元本	5,942,112,364
次期繰越損益金	732,370,143
(D) 受益権総口数	5,942,112,364口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,233円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	8,779,506,667円
期中追加設定元本額	871,075,646円
期中一部解約元本額	3,708,469,949円

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	3,610,018,104円
フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型)	2,332,094,260円

## ○損益の状況 (2022年1月25日～2023年1月23日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	384,008,322
受取配当金	384,106,310
受取利息	2,142
支払利息	△ 100,130
(B) 有価証券売買損益	1,797,532,977
売買益	2,467,537,884
売買損	△ 670,004,907
(C) 保管費用等	△ 20,581,058
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,160,960,241
(E) 前期繰越損益金	△ 987,686,712
(F) 追加信託差損益金	128,818,431
(G) 解約差損益金	△ 569,721,817
(H) 計(D+E+F+G)	732,370,143
次期繰越損益金(H)	732,370,143

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## <お知らせ>

### <主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドのファンド名称変更に伴う所要の約款変更を行いました。

(変更日：2022年10月26日)